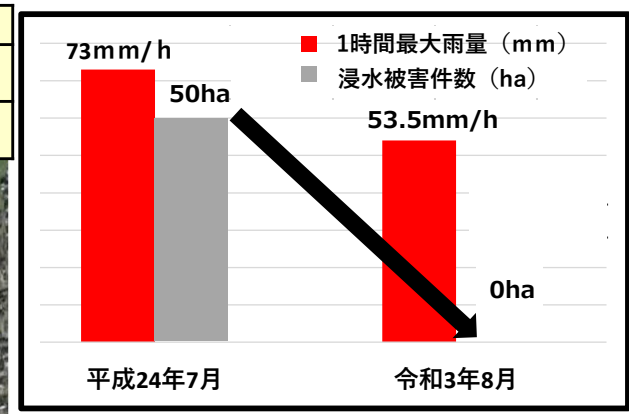


地下雨水調整池の整備により浸水被害を防止(熊本県八代市)

- 八代市の古閑排水区^{こが}においては、平成24年7月の豪雨(時間最大雨量73.0mm)により**50haに及ぶ浸水被害**が発生。
- 八代市は、**5年確率54.3 mm/h**の計画降雨に対応した雨水調整池を、3か年緊急対策の予算を活用し、北部中央公園の地下に整備。熊本県内初の雨水地下調整池として令和3年7月より供用開始。
- 令和3年8月13日の豪雨(時間最大雨量53.5mm)では、**供用開始直後の地下雨水調整池の効果**により、**浸水被害の発生を防止**。



事業名	事業内容	事業費	対策期間
北部中央雨水調整池整備事業	雨水調整池	約18.9億円	H28~R2
うち、3か年緊急対策	雨水調整池	約7.3億円	H30~R2



◆24時間雨量	◆48時間雨量
平成24年7月12日:265.0mm	平成24年7月12・13日:275.5mm
令和3年 8月13日:182.0mm	令和3年 8月12・13日:253.0mm

浸水対策の整備効果
 雨水地下調整池の整備により、令和3年8月13日の豪雨(時間最大雨量53.5mm)において、浸水被害は発生しておらず、浸水対策の整備効果が得られた。

